

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成28年8月12日(2016.8.12)

【公開番号】特開2015-3497(P2015-3497A)

【公開日】平成27年1月8日(2015.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-002

【出願番号】特願2013-131635(P2013-131635)

【国際特許分類】

<i>B</i>	<i>4</i>	<i>1</i>	<i>J</i>	29/38	(2006.01)
<i>G</i>	<i>0</i>	<i>6</i>	<i>F</i>	3/12	(2006.01)
<i>B</i>	<i>4</i>	<i>1</i>	<i>J</i>	29/42	(2006.01)
<i>H</i>	<i>0</i>	<i>4</i>	<i>N</i>	1/00	(2006.01)
<i>G</i>	<i>0</i>	<i>3</i>	<i>G</i>	21/00	(2006.01)

【F I】

<i>B</i>	<i>4</i>	<i>1</i>	<i>J</i>	29/38	Z
<i>G</i>	<i>0</i>	<i>6</i>	<i>F</i>	3/12	M
<i>B</i>	<i>4</i>	<i>1</i>	<i>J</i>	29/42	F
<i>H</i>	<i>0</i>	<i>4</i>	<i>N</i>	1/00	C
<i>G</i>	<i>0</i>	<i>3</i>	<i>G</i>	21/00	3 8 6

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月24日(2016.6.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シート収納手段から搬送されるシートに画像を形成する画像形成装置であって、

第1のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第1の情報を記憶し、前記第1のシート収納手段とは異なる第2のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第2の情報を記憶する記憶手段と、

前記第1のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第1の情報に基づく通知を行い、前記第2のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第2の情報に基づく通知を行う通知手段と、
を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記第1のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す前記第1の情報を、別の保管場所を示す第3の情報に変更する変更手段をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記通知手段は、前記第1のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第1の情報に基づく表示を表示手段に行い、前記第2のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第2の情報に基づく表示を前記表示手段に行うことを特徴とする請求項1または2記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記通知手段は、前記第1のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第1の情報に基づく音声を音声出力手段によって出力し、前記第2のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第2の情報に基づく音声を前記音声出力手段によって出力することを特徴とする請求項1または2記載の画像形成装置。

【請求項5】

ジョブで指定されたシートの情報に従って、当該ジョブの給紙元として使用する前記第1のシート収納手段または前記第2のシート収納手段を選択する選択手段をさらに備えることを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項6】

シート収納手段から搬送されるシートに画像を形成する画像形成装置の制御方法であつて、

第1のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第1の情報を記憶し、前記第1のシート収納手段とは異なる第2のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第2の情報を記憶手段に記憶する記憶工程と、

前記第1のシート収納手段にシートを補充すべき場合に前記記憶手段に記憶された第1の情報に基づいて通知を行い、前記第2のシート収納手段にシートを補充すべき場合に前記記憶手段に記憶された第2の情報に基づいて通知を行う通知工程と、

を備えることを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【請求項7】

請求項6に記載の画像形成装置の制御方法をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項8】

シート収納手段から搬送されるシートに画像を形成する画像形成装置であつて、ユーザから受け付けた第1のメッセージを第1のシート収納手段に関連付けて記憶し、ユーザから受け付けた第2のメッセージを前記第1のシート収納手段とは異なる第2のシート収納手段に関連付けて記憶する記憶手段と、

前記第1のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第1のメッセージを通知し、前記第2のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第2のメッセージを通知する通知手段と、

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上記の課題を解決するためになされたものである。本願請求項1に係る発明の目的は、第1のシート収納部に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って第1のシート収納部に補充すべきシートの保管場所を示す第1の情報に基づく通知を行い、第2のシート収納部に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って第2のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第2の情報に基づく通知を行う仕組みを提供することである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成する本発明の画像形成装置は以下に示す構成を備える。

シート収納部から搬送されるシートに画像を形成する画像形成装置であつて、第1のシート収納部に補充すべきシートの保管場所を示す第1の情報を記憶し、前記第1のシート収納手段とは異なる第2のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第2の情報を記憶する記憶手段と、前記第1のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第1の情報に基づく通知を行い、前記第2のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第2の情報に基づく通知を行う通知手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本願請求項1に係る発明によれば、第1のシート収納部に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って第1のシート収納部に補充すべきシートの保管場所を示す第1の情報に基づく通知を行い、第2のシート収納部に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って第2のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第2の情報に基づく通知を行うことができる。